

大田区立矢口小学校 創立150周年検討委員会 議事録 第1回

開催日 令和4年11月21日(月) 18時30分から20時30分

出席者 木下邦太朗 角田政春 藏方庸光 塩澤一好 藏方英明 塩澤正徳

事務局 井上光広 中村正人

記録

井上光広

【議事内容】

1 校長挨拶 井上光広

2 資料説明 井上光広 木下邦太朗

井上説明内容 (1) 規約 (2) 薫泉学校、明倫学校、矢口尋常小学校の学校沿革史
(3) 明治11年と明治24年の時代背景 (4) 創立の日改変に関連する課題
(5) 創立の日に関する方向性の案

木下説明内容 (1) 学校の統廃合のタイプ (2) 薫泉学校、明倫学校、矢口尋常小学校の誕生と周年行事
(3) 大田の学校のはじまり
(4) 第七大学区第二中学校区第四小学校区第三十番公立学校の意味
(5) 昭和15年度(1940年度)に創立50周年が行われた背景(予想)
(6) 薫泉学校を創立のスタートとしたかった歴代校長の思い

3 検討事項

(1) 規約内容

- ・提案通り承認された。
- ・当面は委員の増員はせずに、今回委員として決定したメンバーで検討をすすめていく。

(2) 学校創立に関する意見交換(すべての議事は未決定で次回に本決定としていく)

①創立記念の年について

- ・明治11年(1878年)薫泉学校創立を周年のスタートと変える。明治24年(1891年)矢口尋常小学校の意義も大事なので、こちらは開校記念として残していく。
- ・矢口小学校開校135周年となる令和8年度(2026年度)に開校記念行事を行い、このタイミングで、2年後の令和10年度(2028年度)に薫泉学校創立の明治11年(1878年)を創立150周年記念と変更することを正式に公表する。つまり令和8年度に薫泉学校創立148周年と変更する。
- ・この後、周年行事は明治11年(1878年)を「創立」として5年毎に開催していく。

令和10年度(2028年度) 創立150周年・開校137周年
令和15年度(2033年度) 創立155周年・開校142周年
令和20年度(2038年度) 創立160周年・開校147周年

②薫泉学校時代の校長について

- ・歴代校長は明治24年度(1991年度)初代校長 宇田川峯三郎氏から数えることは変えなくてよいのではないか。
- ・薫泉小学校最後の校長も宇田川峯三郎氏であった。
- ・明治5年の学制下において誕生した学校は、訓導を中心に運営され、校長職もなかった可能性がある。

(3) 100周年記念碑のタイムカプセルについて

- ・令和10年度(2028年度)には必ず開けることになっている。

(4) 矢口小学校の歴史の発掘について

- ・次回の検討委員会では、都築さん、伊平さん、森さんにも参加していただき、現委員では分からない矢口小学校の歴史を語っていただきたい。

次回検討委員会 開催予定

令和5年3月6日(月) 18時30分 生活科室